

お客さまの役に立つ行動の実行

「しんきん」に求められているのは、**不易流行**の精神が示す、**不易**「変わらぬ価値」信用金庫の理念である「相互扶助」の精神です。一方、流行「お客さまの多様なニーズ」は、時々刻々と変化しています。

当金庫では、「変化するお客さまのニーズにお応えする体制」を実現し、「強固で持続的な経営基盤の確立」に繋げることを目標に、2022年度より3ヶ年の新中期経営計画「お客様サポートプロジェクト」をスタートしました。

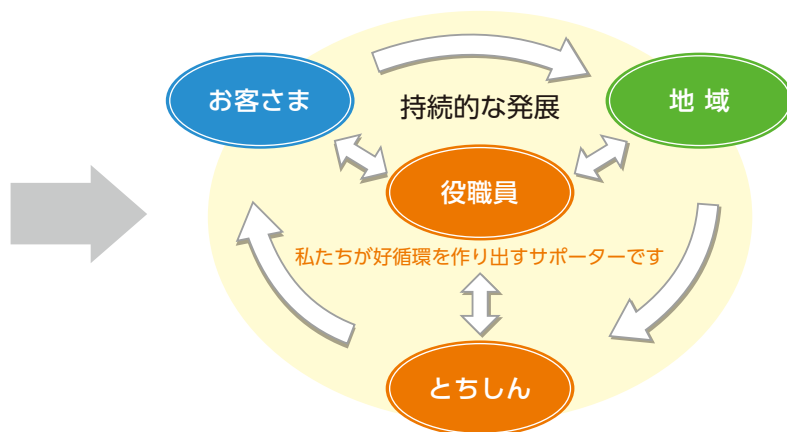
「役職員一人ひとり」が「お客さま」「地域」のサポート役に徹することで地域社会の持続的な発展の実現を目指します。

事業者のお客さまの経営サポート

- ・創業支援、成長支援
- ・資金繰り支援、経営改善支援
- ・事業承継支援、M&A支援
- ・補助金等の情報提供、活用支援

個人のお客さまの生活サポート

- ・ライフステージに応じたお手伝い
(新生活、子育て、住宅、車、教育、セカンドライフ)
- ・資産のポートフォリオ相談



お客様サポートプロジェクトの目指す姿

お客さまの経営や生活をサポートするために必要なスキル、経験を身につけ、
お客さまのために熱意を持って自ら行動（考動）します。

お客さまの役に立つスキル

変化するお客さまの多様なニーズに応えるため、金融業務に必要な証券外務員や銀行業務検定等の各種資格取得に加え、国家資格等の高度な資格取得にもチャレンジし、お客さまをサポートするために必要なスキル、経験の習得に努めております。

国家資格等の資格取得者数

FP技能士	93人	宅地建物取引士	16人	中小企業診断士	4人	ITパスポート	2人
行政書士	2人	MBA	2人	証券アナリスト	2人		

2024年3月末現在 常勤役職員数202人

経営基盤の確立に向けた中期計画

「お客様サポートプロジェクト」では、「強固で持続的な経営基盤の確立」を目標に、お客さまのサポートを通じた貸出金利の増強と経費抑制に取り組むことで、本業による収益力の強化を目指しております。2023年度は主要3項目全ての目標を達成するなど、行動の成果が着実に表れてきております。

		2022年度〈計画1年目〉 【実績】	2023年度〈計画2年目〉 【実績】	2024年度〈計画3年目〉 【見込】
貸出金利息	計 画	2,211	2,250	2,281
	実績・見込	2,208	2,310	2,370
	計 画 比	△3	+60	+89
経費	計 画	2,187	2,217	2,179
	実績・見込	2,179	2,146	2,261
	計 画 比	△8	△71	+82
コア業務純益	計 画	330	381	439
	実績・見込	339	635	540
	計 画 比	+9	+254	+101

とちしんの取り組み

健全な職場環境づくり

持続可能な社会の実現

ワークライフバランスへの取り組み

地域社会づくりに貢献するという企業理念の実現のため地域を担う次世代の育成に協力するとともに、職員の仕事と子育ての両立をサポートし、全職員がゆとりと誇りを持って個々の能力を職務遂行に十分発揮できるよう取り組んでいます。また、一般事業主行動計画を策定し、「くるみん」取得に向けて取り組んでいます。

とちしん働き方データ（令和6年3月末）

■役職員数 202名 役員数 7名
職員数 男性：109名 女性：86名

■平均年齢 42歳

■平均勤続年数 17年（男性：20年7ヵ月 女性：12年9ヵ月）

■平均有給休暇取得日数 13日

■平均有給休暇取得率 70.3%

■月平均所定外労働時間 12時間

■女性管理職数・比率 9名・11.8%

■育児休業取得率 男性：38% 女性：100%

■育児休業取得者数・取得数 対象者 男性：8名 女性：6名
取得者 男性：3名 女性：6名

令和5年度永年勤続表彰式



令和5年7月21日実施

45年：3名 40年：8名 30年：6名 20年：8名 10年：5名



とちしん健康経営宣言

当金庫は役職員とそのご家族が心身ともに健康であるために健康維持・増進に全力で取り組み、健全な職場環境づくりを目指していくことをここに宣言します。

- 一、ワークライフバランスを促進します。
- 二、「運動」や「健康づくり」をサポートする環境を整えます。
- 三、心身の健康をチェックする態勢を整えます。

新しい休暇制度の創設（特別休暇／全職員対象）

■ファーストバースディ休暇

子及び孫の満1歳の誕生日当日に限り休暇取得できる制度

■ウェルネス休暇

健康面を重視した休暇として年間3日間付与する制度
健康診断・人間ドックでの受診及び再検査受診やワクチン接種、つわり、更年期不調、不妊治療、生理等

健康経営優良法人2024、えるばし認定企業の取得

特に優良な健康経営を実践している法人として、「健康経営優良法人2023（中小規模法人部門）」の認定を受けました。

また2019年、当金庫は女性活躍に関する取り組みの実施状況が認められ、優良企業マーク「えるばし認定段階3（最高位）」を取得しました。なお、県内信用金庫初であり、全国7金庫目の取得となります。



当金庫は、このほか「とちぎ女性活躍応援団」の登録、「男女生き生き企業認定制度」の認定を受けております。

地域社会への貢献

お取引先への支援&情報提供活動

経営サポート

創業者への相談会開催

2023年度は、創業予定者や創業後間もない事業者を対象とした「創業者相談会」を2度開催致しました。相談者は創業前後の様々な悩みや課題について、相談員を務めた栃木商工会議所の経営相談員や栃木県よろず支援拠点のコーディネーターから実情に応じたアドバイスを受け、各々これからの事業の方向性を確認しました。



ものづくり企業展示・商談会

製造業者に技術の展示・商談の機会を提供するため、足利銀行が主催し栃木県内の信用金庫、信用組合、栃木県、栃木県信用保証協会が共催する「ものづくり企業展示・商談会2023」へ参加いたしました。



顧客ネットワーク化の取り組み

とちしん経済クラブ

2024年度は、とちしん経済クラブ創立40周年を迎えます。これを記念して、9月28日(土)、タレントであり政治評論家でもある東国原英夫氏をお迎えし、「今求められる地域の活性化について」を演題とした講演会を開催いたします。



パートナーズとちぎ

次世代を担う若手経営者同士の相互研鑽、情報交換等を通じた会員企業及び地域経済の発展を目的に、平成26年4月に発足。勉強会やビジネスフェアの視察など、さまざまな活動を行っております。



栃木県事業承継・引継ぎ支援センター職員との同行訪問

中小企業者との対話を通じ、経営者に対して事業承継に向けた準備のきっかけを供することを目的として、事業承継やM&Aに不安を抱える先に対して栃木県事業承継・引継ぎ支援センター職員との同行訪問を2022年度から実施しています。

2023年度は、一般店舗の11店舗で62社に対して同行訪問を実施しました。

海外ビジネス支援パッケージ

海外展開に取り組む中小企業・小規模事業者への支援をより一層強化するため、日本政策金融公庫、中小企業基盤整備機構、日本貿易保険(略称:NEXI)との連携を開始しました。県内信用金庫では、初めての連携となりました。

とちしんアグリサポート

日本政策金融公庫とCDS※に関する基本契約を締結し、農業者向けローン「とちしんアグリサポート」を発売しました。
(※)CDS:クレジット・デフォルト・スワップの略。補償手数料を支払うことで信用リスクのみを移転する取引。



とちしん宇都宮経済クラブ

平成27年6月設立。宇都宮市周辺のお客さまから多くの要望があった経済クラブを設立いたしました。ビジネスをはじめ経営や経済情勢などの情報提供と交流の場として、さまざまな活動を行っております。

とちしんカトレアの会

平成23年10月5日、当金庫に関係のある女性を会員に設立。会員の相互交流により豊かな心で、企業や家庭を育むことを目的としています。

地域の活性化

地域社会への貢献・CSRへの取り組みなど

CSR「企業の社会的責任」と訳され、地域貢献活動や環境への配慮が代表的なものとして挙げられます。共同組織金融機関である信用金庫は地域との密接な関係で成り立っております。当金庫は、地域の皆さまからの期待や社会的要請は非常に大きいものと考え、「社会的責任と課題」についてさまざまな取り組みを実施しております。今後もCSRを経営上の重要な課題として捉え、皆さまのご期待にひとつひとつ応えていきたいと考えております。

とちぎ秋まつり（令和6年11月1日～3日開催予定）

2年毎の開催となる「とちぎ秋まつり」本店班内の「万町2丁目自治会」に参加し「日本武尊」（やまとたけるのみこと）「関羽雲長」（かんううんちょう）の山車を引き蔵の街を練り歩きます。



栃木県都市町対抗駅伝競走大会（夢ふる とちぎ路駅伝）

栃木県内の都市町対抗で争われる冬の風物詩の駅伝大会に特別協賛し、多くのボランティア職員が各中継所で手旗を配布して、沿道から声援を送っています。



各地のイベントに参加

蔵の街サマーフェスタ（栃木市）、ふるさと宮まつり（宇都宮市）など、各地の行事に参加し、地域の皆さまとの交流を深めています。



オフィシャルスポンサーとして栃木のプロスポーツを応援



栃木サッカークラブ



©TOCHIGI SC

宇都宮ブレックス



宇都宮ブリッツェン



栃木シティフットボールクラブ

栃木税務署「一日税務署長」の来庫

令和5年12月14日、下野市立南河内小中学校9年野尻恭佑（のじりきょうすけ）さんが、栃木税務署長「一日税務署長」の委嘱を受け、伏木理事長を表敬訪問しました。



防犯訓練の実施

令和6年5月栃木警察署と宇都宮中央警察署のご指導のもと、防犯訓練を実施しました。強盗訓練、カラーボールの投的訓練、特殊詐欺防止訓練を行い、通報や追跡などの連携を確認しました。



AED講習会の実施～自動体外式除細動器による救命措置訓練～

令和5年9月全役職員を対象としたAED（救命措置訓練）を実施しました。北関東総合警備保障様のご指導のもと、心肺蘇生法やAEDの使い方を学び、さまざまな場所で救命措置ができるよう訓練を行いました。

清掃ボランティア

栃木市の中心部を流れる巴波川の清掃、大光寺町の思川河川敷清掃を地域の方と一緒にしています。

献血

6月15日は「信用金庫の日」です。「献血活動」や「募金活動」を行っています。

信用金庫社会貢献賞「あらい水と緑の会での農村環境保全活動」

信用金庫にふさわしい地域に根ざした活動で、地域振興、社会福祉、各種ボランティア活動等、他の模範となる活動に対し全国信用金庫協会が毎年表彰を実施しております。2023年度においては、当金庫職員金子裕之（本店営業部副部長）が10年ぶりに個人賞を受賞しました。

